

提案等の概要【関東地域 地域資源広域連携ブランディング事業】

クリエイティブ人材プラットフォーム構築

クリエイティブ産業を構成する食、ものづくり、デザイン、ファッション、アート、観光、農林漁業等の各分野から、我が国を代表するクリエイティブ人材を選抜して、支援プラットフォームを設置。

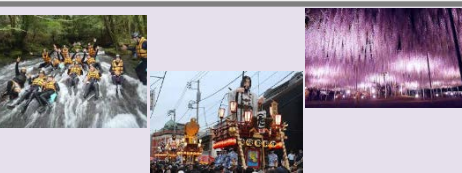
- 以下事業によりブランディングを実施
- ・課題解決相談・専門家派遣事業
- ・分野別セミナー事業
- ・個別プロジェクト創出研究会事業
- ・情報発信・活性化ノウハウのまとめ

更に、『食』『ものづくり』『観光』をコンセプトとした広域連携事業を展開。

地域や分野を越えた連携プロジェクトが次々に創出

③ 『観光』をコンセプトとした広域連携事業

広域関東圏の広域DMOや観光圏等の観光による広域事業とも有機的に連携して、「食」「ものづくり」等の地域資源との融合により、域内へのインバウンドと食材・工芸品等の域外へのアウトバウンドとの双方モデル構築を検討する。



食材、伝統工芸、観光等の地域ならではの魅力ある資源を多数有するが誰に向けて、何をどのように開発・販売するかのノウハウが不足

(例)新潟県 燕三条地域
刃物・銅器等の伝統工芸品やものづくりが集積

バラエティ豊かな地域資源が多数存在

(例)長野県南部・山梨県西部地域
漆器や印伝等の伝統工芸
甲州ワイン・果物等の食の宝庫

(例)山梨県南部・静岡県中央部地域
富士山、温泉、海産物等の観光資源の宝庫

支援プラットフォーム

多様化する消費者ニーズを踏まえ、地域の魅力をブランド化できる人材・企業、国際展開を支援するための知日派外国人等のクリエイティブ人材をネットワーク化。

国内外の主なプロデューサー人材

日本人プロデューサー		知日派外国人プロデューサー	
■メディアプロモーション 下川 一雄 氏 日経デザイン 編集長 2008年2月編集長、産業界各団体・知日派外国人等と連携し「食・ものづくり」の魅力を発信。JAPANブランド、アジア・海外展開の推進等を行う。地域資源の魅力を「地域資源の宝庫」に、デザイン・マーケティング、商品企画・開発にも取り組む。最新鋭の支援プラットフォームの構築も行う。	■商品企画・デザイン・販路 名取野 秀典 氏 株式会社アッシュコム 代表取締役 東京農工大学農学部 卒業。日本経済新聞の海外取材記者として活躍。2008年「食・ものづくり」の魅力を発信。2009年「アジア・アフリカ・オセアニア」設立。支援プラットフォームの構築により、新商品の企画・開発、2012年には「FARM2U」をオープン。	■メディア エバレット・ブラウン 氏 (出身国 米国) 世界的報道写真家連合会 (WPA) 会長。日本支局長。フジテレビ「報道24時」編集長。2011年支那の発展をテーマに「支那の未来」をテーマに書籍を出版。報道写真家、デザイナーとして活躍。	■海外展開 津邊 賢一 氏 一般社団法人元気ジャパン代表理事 早稲田大学。400名超の日本企業に加入し「海外展開」を支援。フジテレビ「報道24時」編集長。2011年支那の発展をテーマに「支那の未来」をテーマに書籍を出版。報道写真家、デザイナーとして活躍。
■地域ブランディング 鈴木 淳 氏 株式会社デザイン研究所 代表取締役 (台湾デザイナーズビレッジ社長) 早稲田大学。2008年「食・ものづくり」の魅力を発信。2009年「アジア・アフリカ・オセアニア」設立。支援プラットフォームの構築により、新商品の企画・開発、2012年には「FARM2U」をオープン。	■海外展開 津邊 賢一 氏 一般社団法人元気ジャパン代表理事 早稲田大学。400名超の日本企業に加入し「海外展開」を支援。フジテレビ「報道24時」編集長。2011年支那の発展をテーマに「支那の未来」をテーマに書籍を出版。報道写真家、デザイナーとして活躍。	■ブランディング トム・ヴァンセント 氏 (出身国 英国) (株)「スティーブ・スティーブ」代表。東京支店長。2011年支那の発展をテーマに「支那の未来」をテーマに書籍を出版。報道写真家、デザイナーとして活躍。	■食 ナンシー・八濱 氏 (出身国 米国) 料理研究家、農業経営、スタートアップ支援。2011年支那の発展をテーマに「支那の未来」をテーマに書籍を出版。報道写真家、デザイナーとして活躍。
■総合プロデュース・海外展開 永田 雷郎 氏 株式会社代表 東京農工大学農学部。2008年「食・ものづくり」の魅力を発信。2009年「アジア・アフリカ・オセアニア」設立。支援プラットフォームの構築により、新商品の企画・開発、2012年には「FARM2U」をオープン。	■農業・食 脇坂 真史 氏 農家のこせがれネットワーク代表理事 東京農工大学農学部。2008年「食・ものづくり」の魅力を発信。2009年「アジア・アフリカ・オセアニア」設立。支援プラットフォームの構築により、新商品の企画・開発、2012年には「FARM2U」をオープン。	■食 ナンシー・八濱 氏 (出身国 米国) 料理研究家、農業経営、スタートアップ支援。2011年支那の発展をテーマに「支那の未来」をテーマに書籍を出版。報道写真家、デザイナーとして活躍。	■食 ナンシー・八濱 氏 (出身国 米国) 料理研究家、農業経営、スタートアップ支援。2011年支那の発展をテーマに「支那の未来」をテーマに書籍を出版。報道写真家、デザイナーとして活躍。

① 『食』をコンセプトとした広域・異分野連携事業

『食』をテーマとして、食材、酒、器、調理器具、食習慣などの各地域の資源を融合させることにより、単独では市場へのアプローチが難しい個別地域資源をパッケージ化して、相乗的価値創出を図る



② 『ものづくり』をコンセプトとしたオープンファクトリー広域連携事業

ものづくり中小企業が集積する地域において展開が進んでいるオープンファクトリーの取組を行政区域を越えて、産地間の「技術、人」等を連携させて、統一的なブランディングを図ることにより、各地域への交流人口の増加を促進。

工場祭典 Factory Festival
三島市南村(西三島工場 稼働) 大田区(おたのオープンファクトリー)